

# ・・・支え合いの思いをカタチに・・・ おおみや安心システム＝とは？

大宮地区では、大宮の三つのビジョンの一つ「みんなで作る安全安心なまち」実現へコロナにも負けないICT（情報通信技術）を活用した安心システムを考え、昨年から、広報紙「きずな」やチラシでの広報、説明会・登録会を開催してきました。

この呼びかけで600名を超える方々に登録していただき運用を始めていますが、さらに一定規模の規模が必要なため、**登録者の募集を続けています。**

システムを活用していただくにはスマートフォンやガラケーの携帯電話が必要です。

なにが出来るのですか

【必須】

- ①災害時の連絡と安全な避難

【任意】

- ②平常時の安否確認

【任意】

- ③イベントの案内や参加の申込み

\*【任意】は、登録時に意思表示する



どんなことをするの(必須)

- ①災害時の安全な避難

『避難所を開設しました』のメール

メールやアプリから自分の意志選択

【例】

- ①自宅で待機する

- ②自分で歩いて避難所に行く

- ③タクシーを呼んで避難する

- ④しばらく様子を見る

避難所へ



このシステムは、三つの役割があります。

まず、①**震度5強以上の地震が起きたときの安否確認メール、また台風や豪雨が予想されるとき『避難所を開設しました』のメール**

登録者のスマホなどに送信します。(左図)

そして登録者は、配信されたメール又はアプリから、ご自分の意志(左図の例)を簡単

操作で選択し返信していただきます。

このように、台風や豪雨が来る前に出来るだけ早く避難所を開設して、住民の皆様には

②次に、登録者の任意になりますが、**月1回程度の定期的安否確認**で、希望者に対して毎月1日に配信運用をしています。

ところが、返信の無い登録者が毎回半数程度おられますので、手数ですが、**送り返して**いただくようお願いいたします。

③さらに、これも登録者の任意になりますが、大宮地区の**イベントの案内や参加者申込み**もできるようにしていきます。イベントなどの運営をスムーズに、ペーパーレスを目指します。

このシステムは避難行動のために活用することから始めましたが、大宮地区で安心して暮らすためのデジタル時代に相応しい方法として、今後へ、いろんな活用の仕方があります。

どんなことをするの(任意)

- ②平常時の安否確認(毎月一定時)



- ③イベントの案内・参加申込み



## このシステムの特徴

①豊富な人脈とノウハウ・・・大宮地区自治協議会を構成する自治連合会・民生児童委員協議会・社会福祉協議会・防災防犯協議会など、ほぼすべての団体がタッグを組んで進めています。

②安心安全の無料サービス・・・情報は専門会社が責任をもって保持し、フルタイム体制で安全安心をサポート。平時の安否確認や災害時の安全な避難などを無料サービスで提供いたします。

③誰かにつながる安心感・・・「避難所を開設しました」のメール、希望者へ定期的「お元気ですか」やイベント情報が配信されます。誰かにつながっている安心感は、何物にも代えがたいものです。